

# 第38回 全国母子生活支援施設職員研修会

## 開催要綱

### 1. テーマ

「職員の支援力の向上による母子生活支援施設の機能充実をめざして」

### 2. 趣 旨

「私たちのめざす母子生活支援施設（ビジョン）報告書」が発表され、中長期的な将来を見据えたあるべき姿について提言がまとめられてから、1年が過ぎようとしています。児童虐待やDV被害者の増加、子どもの貧困等の社会問題により、子どもの育ちと子育ては深刻な状況におかれています。そうした中、母子生活支援施設では、DV被害者や虐待を受けた児童の入所が半数以上を占め、「母子が一緒に生活しつつ、共に支援を受けることができる唯一の児童福祉施設」という特性を活かして、支援機能の充実が求められています。

「すべての子どもの安心と希望の実現プロジェクト」の「ひとり親家庭・多子世帯等自立応援プロジェクト」においても、ひとり親家庭支援の拠点として、母子生活支援施設の活用が求められています。

本研修会は、私たちを取り巻く状況や施策が大きく変化しようとしている今、全国の職員と共に学ぶ中で、母と子を現場で支える職員としての資質と実践の更なる向上をめざし開催します。

3. 主 催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会・全国母子生活支援施設協議会

4. 日 程 平成28年6月29日（水）～7月1日（金）

5. 会 場 「ウィリング横浜」（ゆめおおおかオフィスタワー内）  
〒233-0002 神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1  
電話：045-847-6666（代表）

6. 対 象 母子生活支援施設職員（母子支援員、少年指導員、保育士、施設長、等）

7. 参加費 15,000円（税込み）※宿泊・昼食・交流会費用は別途

8. 定 員 150名

9. 日程、プログラム

1日目：6月29日（水）

13：00～13：30	受付
13：30～13：45	開会・オリエンテーション
13：45～14：45	<b>【行政説明】</b> 厚生労働省雇用均等・児童家庭局家庭福祉課
14：45～14：55	休憩
14：55～15：55	<b>【基調報告】</b> 全国母子生活支援施設協議会 会長 菅田 賢治
15：55～16：15	休憩
16：15～18：00	<b>【セッション】</b> 「新基準による福祉サービス第三者評価、自己評価の取り組み」 報告者 ○秋田県 秋田婦人ホーム 母子支援員 高橋 貴子氏 ○東京都 リフレここのえ 施設長 横井 義広氏 ○愛知県 半田同胞園 施設長 鷺野 林平氏 コーディネーター 全母協 会長 菅田 賢治  平成26年度に第1期を終了し、平成27年度からは共通評価、内容評価項目の改正により新基準による受審が進められています。支援の質の向上のため、積極的に活用することが重要です。実際に受審を終えた施設の報告を受け、評価や評価結果をふまえた改善等の取り組み方を学びます。
18：30～20：00	<b>【交流会】</b> ※希望者のみ 同会場 12階 121～123 研修室

2日目：6月30日（木）

9：30～17：00	<b>【分科会】</b> <b>■第1分科会（主として初任職員を対象とした対人援助技術の演習）</b> 「職員に求められるソーシャルワークの基本を学ぶ」 講師 泉谷 朋子 氏（目白大学 人間学部人間福祉学科 助教） 母子生活支援施設職員に求められる基礎的な知識として、生活に課題のある家族への支援の基本と、相談・支援の技術を学びます。 <b>■第2分科会</b> 「発達障害等により生活に課題がある児童の支援を学ぶ」 講師 志村 浩二 氏（浜松学院大学短期大学部 准教授） 発達障害等により生活に課題があり、母親や職員との関わりが難しい児童を支援する際の、理解の視点や支援の姿勢などを学びます。 <b>■第3分科会</b> 「家族関係支援のスーパービジョンを学ぶ」（仮題） 講師 村井 美紀 氏（東京国際大学 人間社会学部 准教授） 支援の質の維持、向上のため、施設でのケース検討や後輩職員の指導等の際に必要なスーパービジョンの基本や実践を学びます。
------------	---

**3日目：7月1日（金）**

9：30～11：30	<p><b>【講義】</b> 「女性の貧困・子どもの貧困と母子生活支援施設での支援—職員にできること」 講師 湯澤 直美 氏（立教大学教授）</p> <p>①日本の現況（実態の可視化の重要性）②子どもの貧困緩和や解決に係る実践の紹介③母子生活支援施設職員に求められる視点等について学び、現場で支援に携わる者として、何ができるのかを考えます。</p>
11：30～11：40	閉会あいさつ・終了

**【タイムテーブル】**

				13:00	13:30	13:45		15:55	16:15		18:00	18:30	20:00
29日 (水)			受付	開 会	行政説明 基調報告		休 憩	セッション		休 憩		交流会	
30日 (木)	分科会	昼 食	分科会										
1日 (金)	講義	閉 会											
	9:30	11:30	11:40							17:00			

**10. 参加申し込み及び交流会・宿泊等申し込みについて**

(1) 別添の「参加・交流会・昼食・宿泊申込書」に必要事項を記入のうえ、名鉄観光サービス(株)新霞が関支店まで、郵送またはFAXにてお申し込みください。

**6月13日（月）必着、先着順**といたします。

(2) 2日目の分科会については必ず第2希望までご記入ください。研修会場の定員の関係上、調整させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(3) 研修会参加者には、参加申込受付後開催日の10日～1週間前をめどに、研修参加券・交流会参加券・昼食券、交通案内等をお送りします。研修会当日に忘れずご持参ください。

(4) 費用入金後にキャンセルいただいた場合には、研修会参加費の返金はいたしかねます。宿泊・交流会・昼食のキャンセルにつきましては、別途記載の所定の取消料をいただきますことをご了承ください。

## 11. 個人情報の取扱いについて

### (1) 個人情報の利用について

参加申込書に記載された個人情報については、全社協児童福祉部（事務局）と名鉄観光サービス(株)新霞が関支店（担当旅行代理店）、ウィリング横浜（研修会場）において、参加申込受付・管理、参加にあたり希望される宿泊等のサービス提供等、本研修会の運営に必要な範囲内で共有し使用いたします。

### (2) 参加者名簿の作成について

本研修会参加者の交流を図るため、参加申込書に記載された情報をもとに、参加者名簿（都道府県名・所属施設名・職名・氏名）を作成し、当日参加者に配布いたします。

## 12. お問い合わせ先

[研修内容に関するお問い合わせ先]

全国社会福祉協議会 児童福祉部（担当：吉田）

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL 03-3581-6503 FAX 03-3581-6509

※手話通訳、要約筆記など、参加にあたってご要望があればご相談ください。

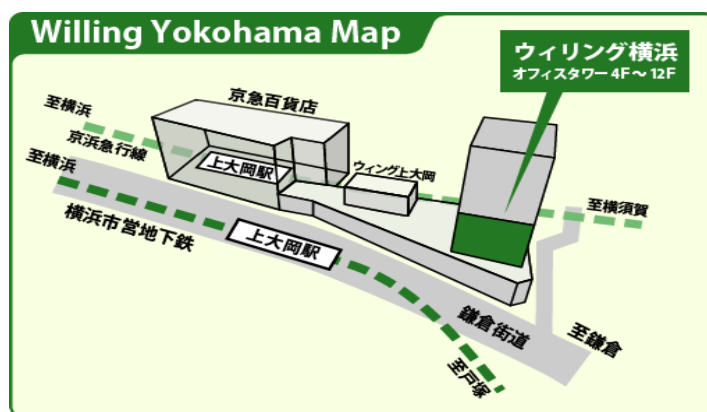
[参加申込み、宿泊・交流会・昼食申込みに関するお問い合わせ先]

名鉄観光サービス(株)新霞が関支店（担当：波多野、山辺）

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル LB 階

TEL 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119

### 【会場へのアクセス】



京浜急行/市営地下鉄「上大岡」駅下車 徒歩3分

京浜急行(快速特急) 上大岡駅 ==> 品川駅 25分

横浜市営地下鉄 上大岡駅 ==> 新横浜駅(JR・新幹線のりかえ) 28分

首都高速からのアクセス 花之木ランプ ==> ウィリング横浜 15分

# 第 38 回 全国母子生活支援施設職員研修会

## 参加・交流会・昼食・宿泊のご案内

- 開催日程 平成 28 年 6 月 29 日(水)～7 月 1 日(金)
- 参加費 15,000 円
- 宿泊のご案内 (宿泊設定日) 平成 28 年 6 月 29 日(水)・30 日(木)

宿泊施設	申込記号	部屋タイプ	宿泊料金(朝食付) お一人様 1 泊あたり	最寄駅
横浜伊勢佐木町 ワシントンホテル 会場より…地下鉄利用で約 15 分	A	シングル (1 名 1 室利用)	10,500 円	・市営地下鉄「伊勢佐木長者町」徒歩 1 分 ・JR「関内」駅徒歩 8 分
ダイワロイネットホテル 横浜関内 会場より…地下鉄利用で約 25 分	B	シングル (1 名 1 室利用)	10,800 円	・市営地下鉄「伊勢佐木長者町」徒歩 5 分 ・JR「関内」駅徒歩 5 分

\*表示の料金は朝食付、税金・サービス料を含むお一人様 1 泊あたりの金額です。

\*部屋数に限りがございますので先着順での受付とさせていただきます。予めご了承ください。

- 交流会のご案内 6 月 29 日(水)・研修 1 日目 <お一人様> 6,600 円(税込)
- 昼食(お弁当)のご案内 6 月 30 日(木)・研修 2 日目 <お一人様> 1,300 円(お茶付・税込)
- お申込み方法、ご送金方法について

- ・申込書に必要事項をご記入の上 FAX にて名鉄観光サービス(株)新霞が関支店までお申込みください。
- ・研修参加のみのお申込みの場合(交流会、昼食、宿泊のお申込みをされない場合)でも、申込書に必要事項をご記入の上お申込みください。
- ・申込締切日以降開催日の 10 日～1 週間前に参加券類及び振込依頼書をご郵送させていただきます。到着後送金のお手続きをお願いします。

- 申込締切日 平成 28 年 6 月 13 日(月)

- ・先着順にて申込受付をさせていただきます。
- ・締切日以前でも定員に達した時点で受付を終了させていただきます。予めご了承ください。

- 申込後の変更・取消について

- ・変更、取消が発生した場合は必ずお申込みの際の申込書を変更箇所がわかるよう訂正の上、再度名鉄観光サービス新霞が関支店まで FAX にてご連絡ください。
- ・宿泊、交流会、昼食をお取消の場合、取消日により下記の取消料を申し受けます。ご了承ください。

取消日	14～8 日前	7～2 日前	前日	当日 12:00 まで	当日 12:00 以降 および無連絡
宿泊	20%	30%	40%	50%	100%
交流会 昼食	6/21 まで…無料 6/22 以降…全額				

- ・参加費の扱いにつきましては開催要項記載の通りとなります。
- ・受付時間外の変更、取消のご連絡は翌営業日の受付扱いとなります。ご了承ください。

- お申込み・お問合せ先 名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当 波多野・山辺  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルLB階  
電話 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119  
受付時間 平日 9:30～17:30(土日祝日は休業とさせていただきます)

# 第 38 回 全国母子生活支援施設職員研修会

## 参加・交流会・昼食・宿泊申込書 [6月29日-7月1日開催]

**申込締切日 6月13日(月)**

定員 150 名(先着順での受付となります)

新規申込

内容変更

参加取消

### ●研修参加申込

申込日

月

日

都道府県		所属施設名			
フリガナ		年齢	職名(該当に○印をつけてください)		
参加者氏名		性別	1.母子支援員 2.少年指導員 3.保育士 4.施設長		
			5.その他( )		
施設所在地		* 郵便番号、住所は正確にご記入をお願いします。			
参加券等のご送付先となります。	郵便番号				
	住所				
電話	FAX	申込担当者		様	

### ●2日目分科会 (必ず第2希望までご記入ください)

第1希望	第	分科会
第2希望	第	分科会

#### 分科会希望の際のご注意

第1分科会は「主として初任者」の方が対象です。

### ●交流会申込

6/29(水)・研修1日目	交流会参加費	6,600円	申込	申込します ・ 申込しません
---------------	--------	--------	----	----------------

### ●昼食申込(お弁当)

6/30(木)・研修2日目	昼食代	1,300円	申込	申込します ・ 申込しません
---------------	-----	--------	----	----------------

### ●宿泊申込 (第2希望まで○印をおつけください)

宿泊申込		宿泊日および泊数	
第1希望	第2希望	6月 日より(泊)	
A ・ B	A ・ B		

### ●費用計算欄 (申込内容に基づく費用計算をお願いします)

①研修参加費	②交流会参加費	③昼食代	④宿泊代	費用合計額(①~④合計額)
15,000円	円	円	円×泊	円

◎申込締切日以降開催日の1週間~10日前に参加券と併せて振込依頼書をご送付いたします。到着後お手続きをお願いします。

**申込書送信先 FAX 03-3595-1119** 添書は不要です

**変更・取消のご連絡は、本申込書を変更箇所がわかるよう訂正の上再度 FAX にてご連絡ください**

名鉄観光サービス(株)新霞が関支店 電話 03-3595-1121 担当 波多野・山辺  
受付時間 平日 9:30~17:30(土日祝日は休業とさせていただきます)